

2026年6月18日

各位

会社名 BABY JOB 株式会社
代表者名 代表取締役 上野 公嗣
(コード番号: 293A TOKYO PRO Market、
Fukuoka PRO Market)
問合せ先 執行役員
財務経理部長 西尾 剛彦
TEL 06-4862-5187

TOKYO PRO Market への上場目的の開示について

株式会社東京証券取引所が2026年4月3日付で公表した「TOKYO PRO Market 上場目的の開示のお願い」に基づき、当社のTOKYO PRO Market への上場目的及びその実現状況について、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. TOKYO PRO Market への上場目的

当社は、2024年12月にTOKYO PRO Market へ上場いたしました。

当社のビジョンである「すべての人が子育てを楽しみと思える社会」の実現に向け、日本において大きな社会課題の一つである、少子化や子育てに関する問題を解決すべく創業以来尽力しており、さらなる事業拡大と持続的な企業価値の向上を目指すにあたり、TOKYO PRO Market への上場の主な目的を「社会的信用力の向上や知名度の向上」及び「優秀な人材の獲得及び社員意識の改革」等として位置づけております。

なお、一部の既存株主の意向等に基づき、TOKYO PRO Market への上場時の株式売付けをはじめとして、一部の既存株主による保有株式の売買や譲渡等が実施されております。

2. 追加的な情報開示

(1) 事業の状況及び上場目的の実現状況

当社は、既存事業である「紙おむつとおしりふきのサブスクリプションサービス」の安定的な成長に加え、近年では、保護者の保活（保育施設探し）をサポートするサイト「えんさがそっ♪」の運営や2026年度より本格開始されたこども誰でも通園制度を後押しする保育施設向けキャッシュレスサービス「誰でも決済」など、まだ解決されていない子育ての負担となっている問題に着目し、保護者の時間と心のゆとりを創出したいと考え、多角的に子育てに関わるすべての人へサービスを開発し、提供しております。

また、2025年12月にはFukuoka PRO Market へ重複上場し、九州をはじめとする西日本エリアでの認知度を高めて地域経済との結びつきをより強化し、地元の金融機関・投資家・取引先との関係性を深めることで、投資家層の拡大等、さらなる成長を加速させることや、将来の本則市場における指定替え上場の可能性の拡大にも取り組んでおります。

当社の属する保育・幼児向けサービス業界においては、共働き世帯数の増加や女性の就業率上昇により保育施設利用者率及び保育施設数の増加（出典：こども家庭庁・保育所等関連状況取りまとめ（令和7年4月1日）、厚生労働省・人口動態統計速報（令和7年12月分））が続いており、2023年4月の「こども家庭庁」の設置をはじめとして、子育て環境の整備に向けた施策が推進されております。

TOKYO PRO Market への上場の主な目的である「社会的信用力の向上や知名度の向上」については自治体営業等へ一定の効果があると考えており、その結果もあり、2026年2月期末における「紙おむつとお

しりふきのサブスクリプションサービス」の利用者は前期末と比較し、89,125名から127,773名と38,648名増加、また、契約保育施設数も7,100施設から9,300施設と2,200施設の増加(無料キャンペーン中の利用者・契約保育施設を含む。)となりました。

また、TOKYO PRO Market への上場の主な目的である「優秀な人材の獲得及び社員意識の改革」については利用者及び契約保育施設数の増加に伴い、営業やカスタマーサクセス、エンジニア、間接部門等において当社成長に応じて優秀な人材を確保し、経営基盤を強化すべく採用活動を継続して実施しており、2026年2月期末における従業員数は前期末と比較し、13名増加しております。

今後も継続的な成長を目指し、既存事業である「紙おむつとおしりふきのサブスクリプションサービス」の拡充及び「誰でも決済」などの新規事業の成長を図ってまいります。

なお、当社の具体的な業績動向等については2026年4月20日開示の[2026年2月期 決算補足説明資料](https://contents.xj-storage.jp/xcontents/AS09181a/9ed6faa6/ea9c/413c/894d/39bc8b540728/140120260420506518.pdf) (<https://contents.xj-storage.jp/xcontents/AS09181a/9ed6faa6/ea9c/413c/894d/39bc8b540728/140120260420506518.pdf>)をご参照ください。

(2) 上場目的の実現に向けた取組方針及び今後の開示方針

当社は、上場目的の実現に向けた取り組み方針として当社の主事業である紙おむつとおしりふきのサブスクリプションサービスの利用者数及び契約保育施設数の増加数と事業拡大に伴う人員増加を評価軸として定めていく方針であります。

また、今後も上場目的の実現状況について定期的に評価を行い、必要に応じてその進捗状況及び今後の対応方針を開示してまいります。

(3) 一般市場への上場目標時期

当社は、TOKYO PRO Market 及びFukuoka PRO Market への上場を通じて、パブリックカンパニーに相応しい情報開示体制および社内規程等の整備・運用を進め、経営基盤の強化を図っております。今後は、策定した成長戦略を確実に実行し、中長期的な事業規模の拡大と企業価値の向上を実現することで、可能な限り早期の一般市場への上場を目標としてまいります。

(4) 上場予定市場

上場予定市場は現時点では未定ではありますが、積極的な業績拡大と企業価値の向上を目指した経営を行った上で、当社の事業特性および成長戦略を踏まえ、適切な市場を選択してまいります。

(5) 上場準備スケジュール

今後は更なる業績の拡大と内部管理体制の充実を図ったうえで、可能な限り早期の一般市場への上場を目指し、主幹事証券会社・監査法人等の指導を受けながらステップアップ上場に向けた準備に着手してまいります。

以 上